

平成31年度 事業報告書

1. 臓器提供発生時の対応

臓器移植コーディネーターを設置し、臓器提供に関する情報や連絡に基づき、365日24時間体制で対応し、各医療機関との調整及び臓器又は角膜提供希望者の家族に対し、移植医療についての説明や承諾後の支援等、臓器提供が適切且つ円滑に行われるよう努めた。

(1) コーディネート業務

①【献眼業務】

- ドナー家族や医療機関等の連絡に対し、摘出医師と共に入院先医療機関を訪問し、ドナー家族等へ献眼についての説明を行った。

<平成31年度献眼業務事例一覧> **提供件数 2件** (連絡件数 4件)

事例	提供月日	提供施設	意思表示	提供者	移植者
1	10/2(水)	大垣市民病院	意思表示カード	70歳代男性 (2眼)	・保存眼 ・70歳代男性(豊橋市) (岐阜赤十字病院)
2	10/28(月)	岐阜市民病院	意思表示カード	60歳代女性 (2眼)	・70歳代女性(出雲市) (島根大学医学部附属病院) ・70歳代男性(福岡市) (大島眼科病院(福岡市))

<平成31年度角膜移植実績件数>

角膜移植件数 4件	
うち今年度提供角膜使用数	3件
うち保存角膜使用数	1件
・11/22 80歳代女性(岐阜赤十字病院) <H28保存角膜>	

*緊急角膜斡旋要請⇒岐阜赤十字病院 5件

【参考：角膜の移植状況(岐阜県)】

区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
移植希望者数	9人	9人	0人	0人	1人	0人
提供件数	4件	11件	9件	3件	4件	2件
移植件数	5件	14件	13件	6件	4件	4件

*角膜移植希望者数については各年度末現在の人数を示す

*移植件数については県外施設移植分を含む

②【臓器提供業務】

- 医療機関から臓器提供に関する相談を受け、移植医療についての説明を行った。

<平成31年度臓器提供実績件数>

医療機関からの連絡件数	6件
うち臓器提供に至った件数	0件
うち患者本人・家族等へ説明を行った件数	0件
⇒提供適応外（心停止後の情報・角膜提供のみ）	2件
⇒相談のみ	4件

≪年間臓器提供件数（全国）≫ *脳死下の内、臓器の提供に至らなかった件数 H30:2件/H31:1件

	H30年	H31年
脳死下臓器提供件数	68*	98*
心停止下臓器提供件数	29	28
合計件数	97*	126*

出典先：（公社）日本臓器移植ネットワーク

【参考：腎臓の移植状況（岐阜県）】

区 分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
移植希望者数	262人	252人	244人	240人	224人	225人
提供件数	0件	2件	0件	1件	0件	0件
移植人数	0人	2人	0人	2人	1人	1人

*腎移植希望者数については各年末現在の人数を示す

(2) 臓器提供者の遺族への対応

- ・角膜及び臓器提供に至ったドナー家族に対して、弔電の送付や感謝状の持参、移植患者の経過報告、移植患者からのサンクスレターの送付等を行った。
- ・遺族訪問件数 ⇒ 4件

2. 臓器移植に関する知識の普及啓発及び臓器提供意思表示の普及推進事業

(1) 普及啓発講座等

臓器移植に関して正しく理解されるように市民公開講座及び医療機関をはじめ他団体主催講演会等にて、岐阜県の移植事情等の講演を行った。また、イベント時等に普及啓発物品の配布依頼及びポスター・バナー展示、カード設置等の普及啓発に努めた。

開催日	団体名等
5月13～17日	岐阜大学病院看護週間 [岐阜大学病院]
6月30日	NPO 法人岐阜県腎臓病協議会大会 [不二羽島文化センター]
11月1日	高山赤十字病院院内講演会 [高山赤十字病院]
11月6日	中濃厚生病院院内講演会 [中濃厚生病院]
11月14日	岐阜大学医学部附属病院院内講演会 [岐阜大学医学部附属病院]
11月15日	東海中央病院院内講演会 [東海中央病院]
11月24日	市民公開講座「移植講演会」 [ソフトピアジャパン]

開催日	団体名等
2月16日	岐阜県眼科医会総会
2月17日	東海中央病院院内勉強会 [東海中央病院院]
3月11日	臓器移植研修会・倫理研修会「終末期と臓器提供」 [木沢記念病院] *新型コロナウイルス対策のため延期
随時	(公社)岐阜県看護協会「まちの保健室」 [各支部]
〃	インターンシップ・就職ガイダンス [岐阜大学医学部附属病院]
〃	ふれあい看護体験・就職ガイダンス [県内看護系学校]

(2) 臓器移植普及推進月間における啓発の強化及び意思表示の呼びかけ

- ・ NPO 法人日本移植支援協会制作の臓器移植をテーマにした絵本「大きな木」の表紙絵を使用したオリジナルデザインでポケットティッシュを作成し、普及啓発に努めた。また、医療機関等の講演会等において、「大きな木」表紙絵及びドナー情報フリーダイヤルを印刷したクリアファイルを配布し周知を呼びかけた。
- ・ 10月の全国臓器移植普及推進月間を中心に県民に対し、移植医療の正しい理解を深めるよう普及啓発及び臓器提供意思表示カード等への記入を呼びかけた。
- ・ 岐阜県農業フェスティバル(10/26,27)にてペットボトルのキャップを利用して小物作り(麦わら帽子)、グリーンで統一したハーバリウムボトル及びポケットティッシュ等を配布(約700個)した。また、県立多治見病院秋祭り(11/2)及び岐阜県総合医療センター「健康祭」(11/9)では、多くの来場者の協力を得て、ペットボトルのキャップを利用したキャップアートを制作した。
- ・ 「臓器提供の意思表示」を明記したFCぎふ応援うちわをホームゲーム(9/7 栃木 SC 戦)にて観戦者に配布した。



大きな木



農業フェスティバル



FC 岐阜応援うちわ



県立多治見病院



県総合医療センター

- ・他団体主催イベント及びライオンズクラブ四献運動に参加し、臓器提供意思表示カード、ポケットティッシュ等を配布し意思表示促進を図った

高山市民健康まつり(10/6)
岐阜大学(岐大祭) 岐阜大学医学部附属病院(つかさ祭)(11/2)
岐阜市民健康まつり(11/4)
岐阜大学キャンパス献血(5/15、10/2、11/13、12/4)
大垣水都ライオンズクラブ(3/1)

- ・県内各市町村へ臓器提供意思表示ポスター、各保健所へポスター及びポケットティッシュを配布
- ・岐阜県内教科書設置センター(42施設)及び看護系を含む岐阜県内教育機関(56施設)へ意思表示カード、リーフレット、ポスターの設置
- ・県内5類型施設(12施設)及び岐阜メモリアルセンター内で愛ドーム・ふれ愛ドームへ意思表示ポスターの配布、意思表示カード、リーフレットの設置
- ・バナー展示(岐阜大学医学部附属病院・高山赤十字病院)
- ・各市町村へ成人式の際に臓器提供意思表示カードの配布を依頼した
- ・松波総合病院ロビーコンサート(2/29)を企画するが、新型コロナウイルス感染症対策のため延期となり、周知のため臓器提供意思表示促進リーフレット・ポスターの設置のみ行った

(3) メディア等を利用した普及啓発

- ・10月の普及推進月間広告を掲載 <9/20 朝日新聞朝刊・理事長挨拶文掲載>
- ・JR岐阜駅前ニュースビジョンにて30秒広告を15分1サイクルで繰り返し放映 <10/10~20 704回放映>

(4) 移植医療推進会議の実施

移植医療の推進の為、県内の臓器移植関係者が臓器移植に関する諸問題を検討する会議を開催した。<12/19 岐阜大学病院>

3. 移植医療従事者及び医療機関相互の協力体制の確立に関する事業

(1) 臓器提供の院内体制の整備及び病院啓発

シミュレーション、講演会、委員会、脳死下・心停止下臓器提供マニュアル作成・修正等

医療機関名	臓器移植コーディネーター訪問日
岐阜大学医学部附属病院	10/9・1/29
岐阜県総合医療センター	8/2・8/13・11/9・11/20・2/19
岐阜市民病院	8/20・12/13
大垣市民病院	9/12・12/13・2/4・2/12
岐阜県厚生連中濃厚生病院	8/7・9/2・10/2・10/29・11/6 11/7・1/21・2/5・3/4
県立多治見病院	7/29・10/31
高山赤十字病院	8/27・10/11・12/10・3/13
社会医療法人厚生会木沢記念病院	8/7・9/2・10/29・3/4

医療機関名	臓器移植コーディネーター訪問日
公立学校共済組合東海中央病院	8/15・11/5・11/11・11/15
	11/20・11/26・2/17・2/19

(2) 院内臓器提供連絡調整員を対象とした研修会の開催

平成31年度は新たに8名が県から臓器提供連絡調整員に委嘱された。総勢61名の調整員が脳死下臓器提供可能施設として院内の臓器提供体制整備に取り組み、また、臓器提供ができるようマニュアル整備を行っている。

《脳死下臓器提供可能施設》		
* 岐阜大学医学部附属病院	* 岐阜県総合医療センター	* 岐阜県立多治見病院
* 岐阜市民病院	* 大垣市民病院	* 高山赤十字病院
* 岐阜県厚生連中濃厚生病院	* 社会医療法人厚生会木沢記念病院	
* 社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院	* 公立学校共済組合東海中央病院	
* 朝日大学病院	* 羽島市民病院	

- ・院内における移植医療を円滑に行えるよう、調整員の資質向上を目的とした研修会及び新任者コーディネーター研修会を行った。

① 第40回岐阜県院内臓器提供連絡調整員研修会 令和元年6月26日(水) 岐阜大学医学部棟1階大会議室 出席者：45名 講演：浦添総合病院で臓器提供の取り組み ～直近2例の脳死下臓器提供から見てきたもの～ 講師：福井 英人先生 医療法人生仁会 福井内科病院副院長 (元) 浦添総合病院救急医療センター
② 令和元年度愛知・岐阜・三重 三県合同新任院内移植コーディネーター研修会 令和元年7月8日(木) ウィンクあいち 岐阜県出席者：7名 1) 移植医療概論 2) 脳死下・心停止下臓器提供の流れ／眼球提供／組織提供 3) 院内コーディネーターの役割 4) グループワーク
③ 第41回岐阜県院内臓器提供連絡調整員研修会 令和2年1月29日(水) 岐阜大学医学部附属病院 出席者：36名 講演：胸いっぱいのおかげ～移植体験者とその御家族の体験談～ 講師：移植体験者

4. 献腎移植希望者に対する支援事業

(1) 腎臓移植希望者組織適合検査の実施及び更新登録者の受診支援

- ・レシピエントの医療情報の円滑な登録・管理とシステム化を支援した。(登録／更新／意思確認)
- ・岐阜大学医学部附属病院泌尿器科への更新登録希望者約200名の受診支援を行った。
- ・新規登録希望者の組織適合検査及び更新登録希望者の血清保存検査の実施(岐阜大学医学部)

附属病院へ委託)。また、透析施設への手続き（スピッツ送付、検体回収）を行った。

(2) 腎臓移植希望者への検査費用の助成

腎臓移植希望者の（公社）日本臓器移植ネットワークへの新規登録及び更新登録に必要な検査に係わる費用の助成を行った。

助成額：739,000円

費用区分		新規腎臓移植登録希望者	更新腎臓移植登録希望者
検査費用		31,000円	5,000円
内訳	自己負担額	5,000円	2,000円
	協会助成額	26,000円	3,000円

*平成31年度新規登録と組織適合検査 11名

*平成31年度更新登録者の血清保存 151名

(3) 透析施設への移植登録案内

県内透析施設に移植登録案内及びグリーンリボン周知のためリーフレット・カード・ポスター等を配布

5. アイバンク活動を推進するための諸事業

- ・ 献眼者及びご遺族様のご理解・ご協力に感謝し、弔電の送付、感謝状を持参し、移植患者の経過報告等を行った。
- ・ 各市町村及び眼科医会所属施設(約50施設)に献眼推進ポスターの掲示を依頼した。

6. 多臓器にわたる臓器移植に関する相談及び支援

- ・ 岐阜県農業フェスティバルにて、多臓器にわたる移植医療を支援するため巨大ハートパネルで、免許証裏面における意思表示方法を、一般の方に理解し易いような展示を行った。グリーンリボンは移植医療のシンボルという理解を深めるため、来場者にグリーンリボンで飾ったハーバリウムボトルを配布することにより一層理解を得る事が出来た。
- ・ 岐阜県版選択肢提示用ポスター(100部)及びリーフレット(250部)を作成し、多臓器にわたる臓器移植に関して、医療機関が容易に提示できるよう支援した。



ハートパネル



ポスター



リーフレット

7. その他

(1) 機関紙「ぎふジン・アイバンク便り」の発行及びホームページの運営

県民や医療機関、支援団体の方々に当協会の活動を理解していただくため「ぎふジン・アイバンク便り第18号」を1,000部発行した。

また、イベント時の写真を掲載したホームページを随時更新した。

(2) 理事会・評議員会の開催

開催日	内容等	
5月24日	第1回理事会	事業報告／決算承認・評議員会開催決議・業務執行報告等
6月10日	定時評議員会	事業報告／決算承認・役員改選・評議員選任
6月24日	第2回理事会	(みなし決議の方法による)代表理事及び副理事長の選定
3月6日	第3回理事会	補正予算承認・事業計画／予算承認・評議員会開催決議 業務執行報告等
3月23日	第2回評議員会	(みなし決議の方法による)理事及び評議員の補欠選任

(3) 賛助会員の募集

三師会、各市町村、透析医療機関及び企業等、当協会の趣旨に賛同し、事業活動を積極的に支援していただける団体並びに個人様よりご賛同いただきました。

(順不同・敬称略)

賛助会費収入					1,149,000円
◎特別会員様(人口割)					845,000円
安八町	笠松町	坂祝町	羽島市	本巣市	
池田町	可児市	白川町	東白川村	八百津町	
揖斐川町	川辺町	白川村	飛騨市	山県市	
恵那市	北方町	関ヶ原町	七宗町	養老町	
大垣市	岐阜市	垂井町	瑞穂市	輪之内町	
大野町	郡上市	土岐市	御嵩町	(一社)岐阜県医師会	
海津市	下呂市	富加町	美濃市	(公社)岐阜県看護協会	
各務原市	神戸町	中津川市	美濃加茂市	(一社)岐阜県薬剤師会	
◎法人会員様(1口10千円)					300,000円
すこやか診療所透析センター		岐阜清流病院	中津川共立クリニック(2口)		
新可児クリニック		高井病院	澤田病院		
松波総合病院		松岡内科クリニック	水谷医院		
安八診療所		東可児病院	高桑内科		
平野総合病院		タジミ第一病院	朝日大学病院(3口)		
大垣北クリニック		県立下呂温泉病院	吉村内科		
うぬま東クリニック		各務原そはらクリニック	サンシャインM&Dクリニック		
公立学校共済組合東海中央病院		(株)名古屋医理科商会岐阜営業所	中北薬品(株)岐阜支店		
(株)トーカイ病院関連事業本部		(株)八神製作所岐阜営業所	(株)スズケン岐阜支店		

◎個人会員様（1口 2千円）		4,000円
林 幸集	加藤 雅之	

(4) 寄附金の依頼及び募金活動

ライオンズクラブ国際協会334-B地区をはじめ、関係支援団体からの善意の寄附金及び関係医療機関等に設置してある募金箱により支えられた。

(順不同・敬称略・単位：円)

寄 附 金 収 入		1,044,418円	
ライオンズクラブ第1RZC(R事務局)	756,864	岐阜県眼科医会	50,000
ライオンズクラブ第2RZC(R事務局)	87,554	NPO 法人岐阜県腎臓病協議会	50,000
ライオンズクラブ国際協会334-B地区年次大会	100,000		
募 金 収 入		57,825円	
木村眼科	7,344	土岐眼科クリニック	11,580
木村内科	5,642	(一財) 誠仁会	6,590
松波総合病院	10,000	農業フェスティバル	11,873
のりくらファミリー眼科	4,796		

(5) 学会・研修会等への参加

東海北陸ブロック県コーディネーター会議をはじめ、他県のコーディネーターと情報交換を行い、日本臓器移植ネットワークとの連携を強化した。

また、各学会・研修会等へ参加し、各種情報の収集と臓器移植コーディネーターとしての資質向上に努めた。

会議・研修会名	会場・開催月
全国都道府県コーディネーター連絡会議	東京都 (年2回)
都道府県臓器移植コーディネーター研修会	東京都 (年1回)
C級コーディネーター研修会	東京都 (年1回)
東海北陸ブロック県移植コーディネーター連絡会議	各地 (年2回)
第35回腎移植・血管外科学会	高山市 (5月)
第32回日本脳死・脳蘇生学会	広島市 (6月)
全国アイバンク連絡協議会	東京都 (7月)
ブロックミーティング	東京都 (12月)
第65回東海北陸地区アイバンク広域活動連絡会	金沢市 (2月)
第53回日本臨床腎移植学会	東京都 (2月)

*事業報告の附属明細書

附属明細書については、事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないため作成せず。